

[材料と針]

- 正方形トレー（小）
ダルマトラッドコットン コットン 100
(25g 玉巻 108m) 2 本どり
Col. 17 [シャドウブルー] …… 17 g (1 玉)
5 号かぎ針
ボタン (8 mm) …… 4 個
- 正方形トレー（大）
ハマナカ フラックス K (25g 玉巻 62m)
Col. 13 [ベージュ] …… 21g
5 号かぎ針
- 長方形トレー
ごしょう産業 ハニーテイスト (40g 玉巻 138m)
2 本どり
Col. 7 [薄ピンク] …… 31g (1 玉)
5 号かぎ針

*留め具パーツ用に 3 号かぎ針

[出来あがりサイズ]

平らに開いた状態で、

- 正方形トレー（小）
13 cm (横) × 13 cm (縦)
- 正方形トレー（大）
16 cm (横) × 16 cm (縦)
- 長方形トレー
22 cm (横) × 13 cm (縦)

[つくり方]

並太程度の糸は 1 本どりで、中細程度の糸は 2 本どりにして編みます。編み地がゆるくならないよう、糸に対して少し細めのかぎ針の使用がおすすめです。

【正方形トレー】

- トレーの底
輪の作り目で編みはじめ、毎段増目しながらトレーの底にあたる段を編みます。段の最後に編む中長編み（くさり 2 目とみなす）は、同じ段の立ち上がりのくさりの 3 目め（よね編みの段は最初のこま編みの目）に針を入れて編みます。次の段はここからつづけて立ち上がりのくさを編み、中長編みの目は束にすくって編みます。
- 境目
底と側面の境目（小サイズは 5 段目、大サイズは 7 段目）でよね編みを 1 段編みます。トレーの底は何段編んでもよね編みの段と目数が合うので、底の大きさをアレンジすることができます。
- 側面
増目しながら長編みをあと 2 段編み、糸を切ります。
- 留め具
編み図に示した目にボタンをつけるか、糸をつけて留め具を編みます（細めのかぎ針を使用）。糸処理する際に、糸を留め具側の編み地だけにくぐらせておくと、万が一ほどきたくなったとき（編み直しやボタン付け替えなど）もスムーズです。
- 仕上げ
最後にスチームアイロンを浮かせてかけ、編み地を整えてください。

【長方形トレー】

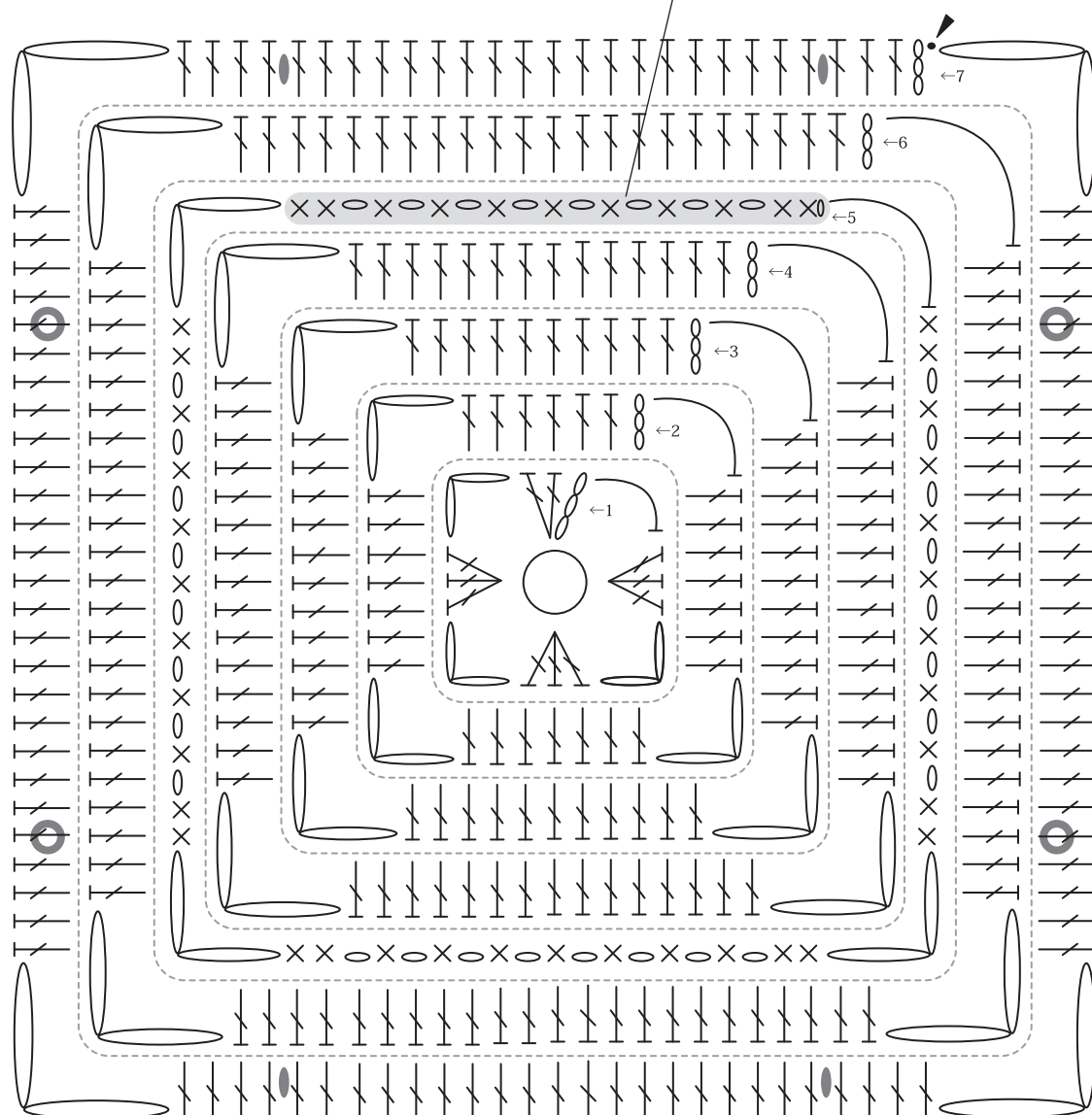
- トレーの底
くさりの作り目で編みはじめます。長さをアレンジする際は、作り目の数が奇数になるよう 2 目単位で増減させてください。
1 段目前半の長編みは、作り目のくさりの向こう側 1 本と裏山を拾って編み、後半は前半で拾わなかった 1 本を拾って編みます。
それ以降の編み方は、正方形トレーの編み方説明をご参照ください。

〔正方形トレイ (小) 編み図〕

トレイにしたときに側面がカクッと立ち上がるようにしたい場合は、境目の段 (ここでは 5 段目) をこのように編むと境目が折れやすくなります。

この編み方の場合、編み地がゆるめだとすき間が目立つので、編み地の様子も見ながらご判断ください。

×× ∞ × ∞ × ∞ × ∞ × ∞ × × 0



段数と目数

- 1 : 20 目 (+16)
- 2 : 36 目 (+16)
- 3 : 52 目 (+16)
- 4 : 68 目 (+16)
- 5 : 84 目 (+16)
- 6 : 100 目 (+16)
- 7 : 116 目 (+16)

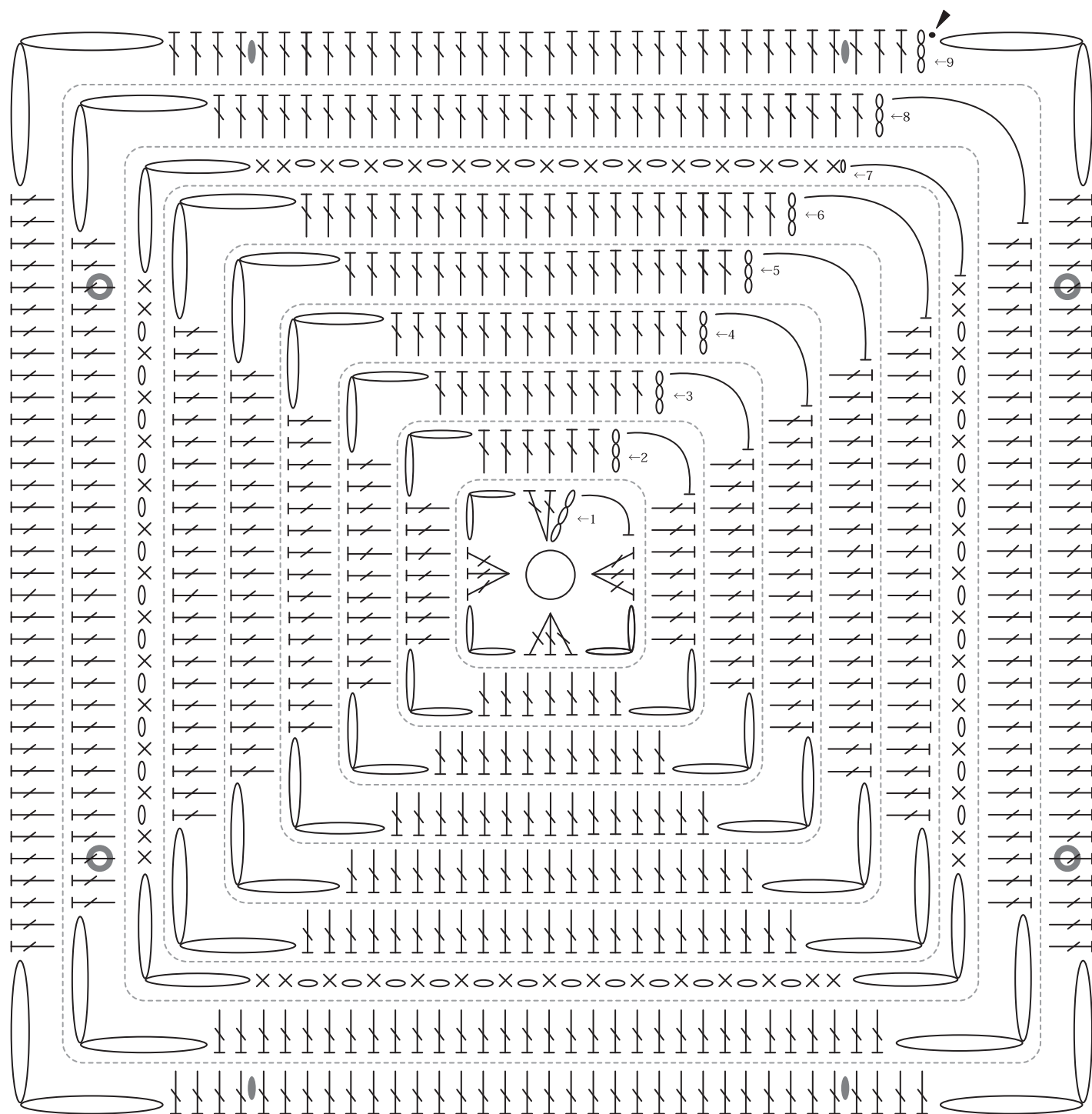
○ : 留め具 (ボタン) つけ位置

● : ボタンホール

〔留め具 編み図〕



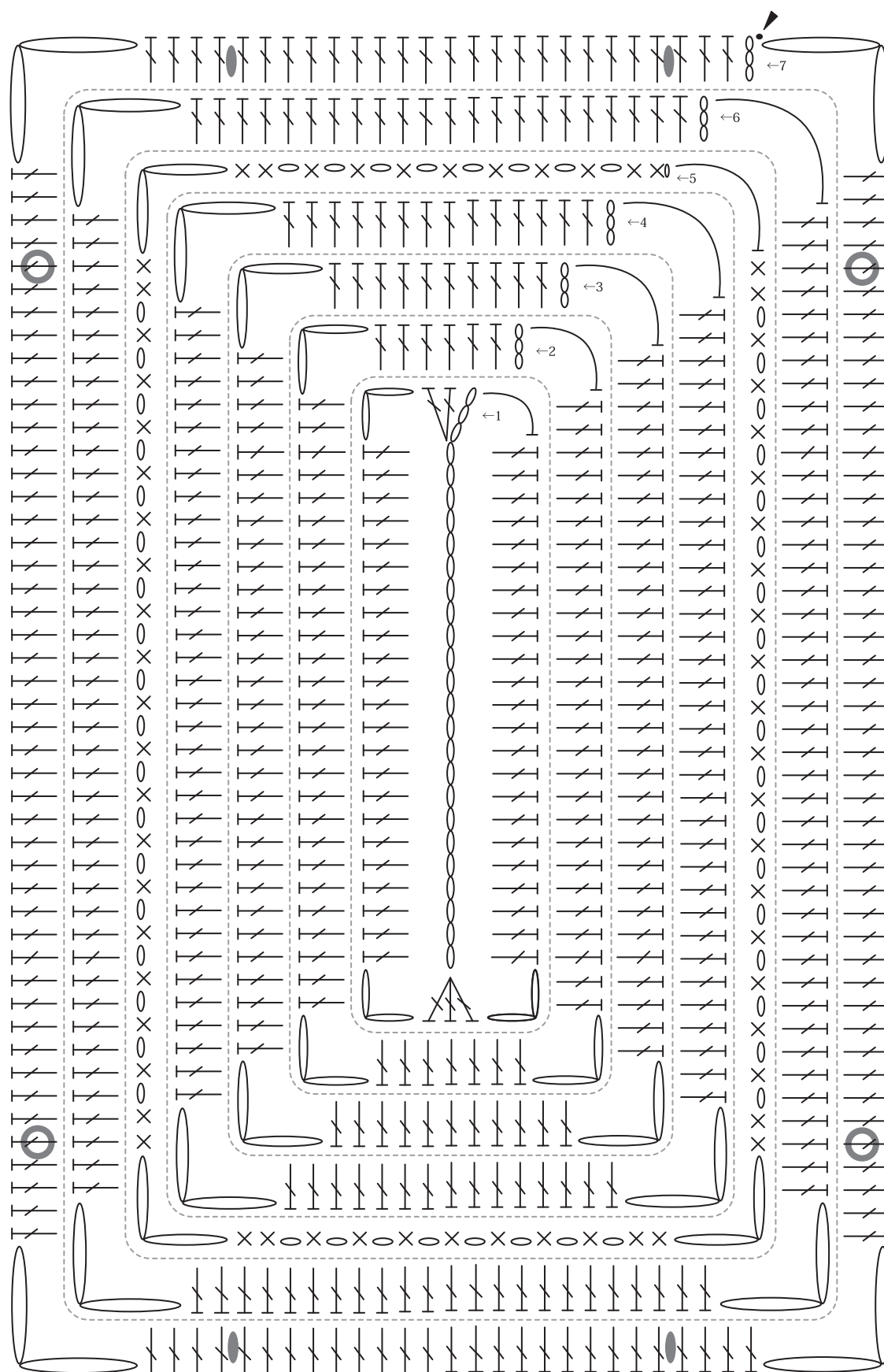
〔正方形トレ (大) 編み図〕



段数と目数

- 1 : 20 目 (+16)
- 2 : 36 目 (+16)
- 3 : 52 目 (+16)
- 4 : 68 目 (+16)
- 5 : 84 目 (+16)
- 6 : 100 目 (+16)
- 7 : 116 目 (+16)
- 8 : 132 目 (+16)
- 9 : 148 目 (+16)

[長方形トレ 編み図]



段数と目数
作り目：23 目
1：60 目 (+16)
2：76 目 (+16)
3：92 目 (+16)
4：108 目 (+16)
5：124 目 (+16)
6：140 目 (+16)
7：156 目 (+16)

作り目：くさり 23 目